



徳田っ子

学校教育目標

- 思いやりのある子
- かしこい子
- たくましい子

矢巾町立徳田小学校 校報「徳田っ子」第6号 令和3年10月4日発行

学習発表会への取組がスタートしました

令和3年度の折り返しの時期を迎えました。今月16日（土）の「学習発表会」の練習が始まっています。今年度のスローガンは「伝えよう 感謝を 届けよう 夢を 舞台に広がる輝く笑顔」です。子どもたちはスローガン達成のために全力で練習に取り組んでいます。岩手緊急事態宣言が解除されたことで、保護者の皆様に子どもたちのがんばる姿を直接ご覧いただけることとなりました。9月22日付案内文書の記載のとおり、今年度も一家庭当たりの入場人数制限があったり、来賓のご招待がなかったりといくつかの制約がありますが、子どもたちの安全確保のための対応ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

国の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置も全て解除され、全国で段階的に規制緩和が始まっています。感染者数のリバウンド等により再び緊急事態宣言が発令されることの無いよう、学校は今後も感染予防対策を徹底してまいります。保護者の皆様におかれましても、これまでと同様、職場感染や家庭内感染を防ぐための取組の継続をお願いいたします。



合奏練習（3年）



撮影した動画で演技の振り返り（6年）

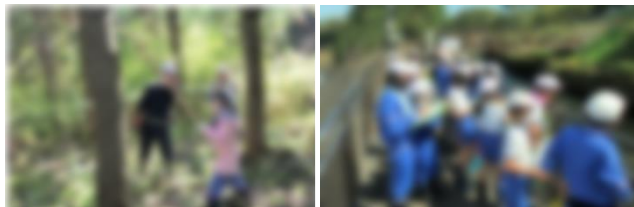
校内陸上記録会（5・6年生）

9月15日（水）、「校内陸上記録会」を実施しました。5・6年生の子どもたちは全員選手です。練習で身につけた力を100%発揮しようと、全力で臨みました。町の最高記録のタイ記録も出ました。仲間と共に切磋琢磨しながら自身の心身を鍛える態度、心を一つにして大会を作り上げた力をこれからも生かし続けてほしいと思います。



枝打ち体験（4年生）

9月22日（水）、鹿妻穴堰土地改良区所有の山林（雫石町）で、4年生が「枝打ち」を体験しました。森林組合等の皆さんに手助けをいただきながら実際に枝打ちすることを通して、森林整備の苦勞を感じ、森林と農業用水のかかわりを学びました。枝打ちの後は、鹿妻穴堰頭首工と鹿妻神社を見学し、学習を深めました。



稲刈り体験（5年生）

9月30日（木）、農事組合法人西徳田の皆様にお世話いただきながら、5年生が稲刈り体験をしました。異常な気候に負けずに見事成長して頭を垂れた稲を、子どもたちは全て鎌で刈り取りました。落ちていた稲穂も一本一本拾い、「はせがけ」まで実施。米作りの苦勞と、自然の恵みのありがたさを学びました。刈り取った稲はしばらく乾燥させ、次は「脱穀」や片付けを体験する予定です。

当日は、農事組合法人の皆様のほか、2名の保護者の方にもお手伝いいただきました。大変助かりました。ありがとうございました。



夕暮れが早くなってきました。交通事故防止のため、お子さんに「ピカッポたすき」等の反射材を身につけさせていただきますようお願いいたします。